



令和6年度 5月号

矢中だより

大田区立矢口中学校

HPアドレス <https://www.ota-school.ed.jp/yaguchi-js>

手本は身近に

校長 鈴木 孝洋

令和6年度が始まり、1か月がたちました。GWで少しゆっくりした人、日頃より忙しかった人、様々かと思いますが、皆に等しく時間は流れていきます。

充実した毎日を過ごすためにどうしたらよいのか。何をしたらよいのか。悩むこともあります。先日、Web上の子育て相談のコーナーに「子どもが靴を脱ぎっぱなしで揃えません。何度も注意するのですが揃えるようになりません。どうしたら揃えるようになりますか。」という質問に対して、「親が靴を揃えていれば、いつの間にか子どもも揃えるようになりますよ」という回答が寄せられていました。そして、「出来るようになったときに、それを褒めると、自分の靴だけでなく他の人の靴も揃えるようになったりします。」とありました。

確かに、我が子の言葉遣いであったり、考え方が、親に似てきたと感ずることがあります。身近な人が子どもの手本となり、子どもの行動のモデルとなっていくことは十分に考えられることです。自分自身も親として、そして教師として生徒たちと関わるものとして、日々の言動に気を付けなければと思わされました。

幼いころは一方的に周りからの影響を受けることがあると思いますが、中学生の皆さんは意識的に影響を受けることを選択できると思います。充実した毎日を過ごすためにはどうしたらよいのか。なりたい自分はどんな人なのか。そういったことのヒントが身近な周りにたくさんあるはずですよ。あんな風にできたらよいな。あの人の行動を手本にしてみよう。など、身近な人を手本にすることができます。目の前にいる人だけでなく、本や情報で知ることができる人を手本にすることもできます。日々なんとなく過ごし、流される毎日を過ごすのではなく、こんな自分になりたい、こんなことができるようになりたいと目標を持ち、その実現に向けて毎日を過ごすことが、充実した毎日を過ごすことに繋がります。

これまでの自分自身の頑張りを自信に、そして周りの人の頑張りに目も向けて、みんな協力して成長していける矢口中学校を全員の力でつくっていきましょう。

— 保護者の皆様へ —

本年度の矢中祭運動部門は6月8日(土)の実施予定です。保護者参観の人数制限は設けずに行う予定としています。参観スペースに限りはありますが、お子様の練習の成果をご覧にぜひいらしてください。また、全校で行う行事となりますので、矢口中学校の教育活動の様子もご覧いただけます。当日は給食がありませんので、お弁当持参となります。よろしくお願ひします。ぜひ御来校の上、力を尽くす子ども達に声援をお送りください。

